

記録：第 368 回海外邦人安全対策連絡協議会

3月13日、「第368回海外邦人安全対策連絡協議会」を開催したところ、概要につき以下のとおり。主な議題は、①邦人被害の状況、②入管手続きの状況、③大統領選挙に伴うデモ等の状況、など。

1. 冒頭

(大使館総括公使)

昨12日からイスラム教の断食月(ラマダン)に入った。一般的にラマダン期間中は、テロだけでなく一般犯罪も増加する傾向にあるため、十分注意いただきたい。

大統領選挙についてはご承知のとおり、現在まで大きなデモ等は起きていない。3月20日に正式な結果発表が予定されているが、小規模のデモ等も散見されるので、大使館としても選挙結果等を注視していきたい。

年度末の季節柄、人の異動や出入りが増えてくる時期であるため、治安面も含めて引き続き十分ご注意ください。

2. 医療関連状況について

(大使館医務官)

感染症の状況等を共有させていただく。当地医師の話では、2月はインフルエンザの症例が多く、今月に入っても小官の知る範囲でいくつかの感染例があった。また当地新聞等でも報道されていたが、今年はデング熱の症例も例年に比し多くなっている。現在もまだ雨が多く、蚊が繁殖しやすい環境となっているため、防蚊対策も含め基本的な感染対策を引き続きお願いしたい。

3. 政治・治安情勢及び邦人に関わる最近の事件・事故報告

(1) 政治・治安情勢(政務部書記官)

イスラム教の断食月(ラマダン)が開始された。既に先月29日の海外安全メールや今月6日の領事メールでも注意喚起させていただいたが、イスラム教徒にとって神聖とされるラマダン期間中は、イスラム教徒の習慣を尊重し、周りの人の感情を害さないよう自らの言動に気を付ける等、通常以上の配慮をお願いする。例年、ラマダンやその後のレバランの期間中、治安当局は警戒レベルを上げる。皆様におかれても引き続きテロへの警戒を怠らないようにされたい。

昨日12日、巨額詐欺事件の関係で日本警察が指名手配をしていた邦人被疑者を強制送還した。昨年も東南アジア各地で日本人特殊詐欺グループが相次いで摘発されたところ、皆様の周囲で不審な人物・場所等があればうわさレベルの情報でも構わないので大使館にお知らせいただきたい。

(2) 邦人に関わる最近の事件・事故報告(警備班書記官)

在留邦人被害について2件、その他注意事項について1件共有させていただく。

1件目は、最近、インスタグラムなどSNSを通じた詐欺被害が増加しており、具体的には家族4人分で計20ジュタの被害が発生している。

2件目は、昨日、クニンガンのロツテマートで置き引き被害が発生した。状況としては、お手洗いの個室に入る際、旅券や財布、多額の現金を入れたリュックを所持していたが、個室から出る際に置き忘れ、すぐに気付いて戻った際には既にリュックはなかった。皆様も、今一度貴重品の管理にはご注意ください。

3件目は、先日領事メールでも周知したタナアバン警察分署の勾留者16人が脱走した事案について、先月27日の時点で残り3人が逃走中という状態であったが、本日の報道によればさらに残り2人が逮捕され、現在逃走中となっているのは残り1人。その1人は一般犯罪容疑（凶悪犯罪ではない模様）の者とのことだが、引き続き、ご自宅の施錠はしっかり行い、不審な人物を見かけた際には近付くことなく、すぐにその場を離れるなど、十分注意して行動いただきたい。

4. 各社・機関からの状況報告

（企業からの報告）

特段の報告事項はなし。

（企業からの報告）

特段の報告事項はなし。

（企業からの報告）

ビザ関係で2件、弊社の事例を報告する。

1件目は、日本からの出張者でB2のビザを取得してインドネシアに入国した社員が、弊社の事務所でミーティングを行った後、スカルノハッタ空港のイミグレーションで止められ、弊社のような規模の大きな企業はB2ではなくC2のビザを取りなさい、と指摘を受けたものの、結局、今回は仕方ないから見逃してやる、と言われこの時は問題なく出国できた。

2件目は、C312のビザを取得したがITASを所持していなかったが社員が、出国の際にイミグレーションで止められ、ITASを見せなさい、と指摘を受けた。この時はITASのコピーを提示して問題なく出国できたが、短期間の滞在などITASの発行が間に合わない場合は指摘を受ける可能性がある。

なお、新しいビザインデックスのうち、C19（アフターサービス）やC20（機械据え付け）については、弊社もビザエージェントを介してチャレンジしているが、エージェントから労働省等に照会したところ、活動の内容によって、例えば、海事調整庁等関係省庁の推薦状が必要であったり、機械据え付けの場合は委託会社と交わした委託契約書等証憑が必要であるなど、現時点でこれらのビザを取れておらず、ハードルは相当高いものと思われる。

（大使館領事部長より）

ビザインデックスについては、最近の制度改正でかなり細分化されており、大使館

でも引き続き確認作業中。ただ、企業の規模によって取得するビザの種類が異なるというのは理解しがたく、おそらくイミグレーションの担当者等現場もよく理解していないものと思われる。いずれにせよ、引き続きフォローしたい。

(企業からの報告)

ビザ関係で1件、弊社の事例を報告する。VOAで入国した出張者が、帰国後にイミグレーションから弊社宛てに照会が来た。企業の規模について言及はなかったものの、口頭でかなり高額な罰金を示され、やり取りしているところ。

(企業からの報告)

特段の報告事項はなし。

(企業からの報告)

特段の報告事項はなし。

(企業からの報告)

特段の報告事項はなし。

(企業からの報告)

特段の報告事項はなし。

(企業からの報告)

特段の報告事項はなし。

(企業からの報告)

特段の報告事項はなし。

(企業からの報告)

特段の報告事項はなし。

(企業からの報告)

社内に関しては報告事項はなし。

東部工業団地においては、ラマダン・レバラン期間中は道路補修等の工事が増え渋滞が起きている。通行される際は、マップアプリ等で道路の状況を確認するなどご注意いただきたい。

(企業からの報告)

特段の報告事項はなし。

(企業からの報告)

特段の報告事項はなし。

(JJC)

特段の報告事項はなし。

(JICA)

特段の報告事項はなし。

(JETRO)

特段の報告事項はなし。

(チカラン日本人学校)

特段の報告事項はなし。

(ジャカルタ日本人学校)

特段の報告事項はなし。

(バンドン日本人学校)

本校は、先週8日に卒業式・修了式等を行い、現在は年度末休校中。

5. そのほか

(大使館領事部長)

繰り返しになるが、昨日から断食月（ラマダン）に入った。ラマダン期間中、インドネシアの場合は、ひったくりや置き引き、空き巣といった一般犯罪が増える傾向にある。特に地方からジャカルタに出稼ぎに来ている若者にとっては、地方に帰るためにお金が必要になる季節であり、お金のために手段を選ばず、ひったくりや置き引きといった犯罪に走る事が考えられるので、十分ご注意いただきたい。

次回海安協は2024年4月5日（金）頃開催予定。